

提案内容評価要領

1 基本的な考え方

この委託業務の受託者を決定するため、プロポーザルにより提案内容の評価を行い、受託候補者の順位付けを行う。

提案内容の評価は、次のとおり、技術力と見積価格を総合的に判定する。

(1) 技術力の評価

企画提案書及びプレゼンテーションに基づき提案内容の評価し、「技術点」及び「機能要件点」を与える。

「技術点」は、200点満点、「機能要件点」は300点満点とする。

(2) 見積価格の評価

見積価格を後に示す計算式に基づき計算し、「価格点」を与える。

「価格点」は、200点満点とする。

(3) 受託候補者の選定方法

「技術点」、「機能要件点」及び「価格点」を合計し、合計点数が最も高い者を受託候補者（第一交渉権者）とする。ただし、受託候補者が本市の示す「プロポーザルの参加資格」を満たしていない場合は、採用しない。

(4) 有効数字

「技術点」、「機能要件点」及び「価格点」の算出に当たっては、小数点以下1桁までを有効とし、小数点以下2桁目で四捨五入する。

(5) 合計点数が最も高い者が2以上あるとき（同点）の対応

ア 提案者それぞれの「技術点」、「機能要件点」、「価格点」が異なる場合

「技術点」が高い者を受託候補者とする。「技術点」が同じ場合は「機能要件点」が高い者を受託候補者とする。

イ 提案者それぞれの「技術点」、「機能要件点」、「価格点」が同じ場合

くじ引きにより、受託候補者を決定する。

2 技術点の評価【200点】

(1) 評価項目及び配点

別紙4「提案内容評価表」に基づき採点を行う。

(2) 評価方法

ア 項目評価点の考え方

評価対象の各項目を下記5段階で評価する。

判定	評価	項目評価点
A	ほぼ全てが期待以上	10点
B	全てが基準を満たし、一部が期待以上	8点
C	全てが基準を満たしている。	5点
D	基準を一部または常時満たしていない。	3点
E	基準を全て満たしていない。	0点

イ 項目加重点の考え方

評価項目の重要度に応じて、項目ごとに加重点を設定する。

ウ 技術点の計算

技術点は、次の式により計算する。

- ① 項目評価点＝評価点×項目加重点
- ② 技術点＝項目評価点の合計

エ 採点方法

別紙4「提案内容評価表」に基づき、各審査者が採点した点数（価格点を除く。）について、各項目の平均点を算出し、各項目の平均点を合計する。

なお、同じ最高点、最低点を付けた審査者が複数いたときは、それぞれ1人分の点数を除く。

オ 技術点の減点について

提案書作成の条件を大きく逸脱している場合は、評価しないことがある。

3 機能要件点【300点】

(1) 評価項目及び配点

「システム機能要件定義書」（様式4）に基づき採点を行う。

(2) 評価方法

ア 項目評価点、項目加重点

考え方は「上記2 (2) 評価方法」と同様とする。

イ 機能要件点の計算

機能要件点は、次の式により計算する。

- ① 項目評価点＝評価点×項目加重点
- ② 機能要件点＝項目評価点の合計

ウ 採点方法

「システム機能要件定義書」（様式4）に基づき、本審査会が採点を行う。

エ 機能要件点の減点について

提案書作成の条件を大きく逸脱している、又は重要な機能が携わっていない場合、評価しないことがある。

4 価格点【200点】

価格点の計算は、以下の式により行う。

- ① システム開発等費用（最低提示価格／貴社提示価格）×50点
- ② システム運用保守経費（最低提示価格／貴社提示価格）×150点

上記①及び②を合計した点数を価格点とする。ただし、貴社提示価格が本市の示した契約上限額を超過している事業者については、技術点が優れている場合であっても採用しない。

また、システム運用保守経費については、平成28年度から平成32年度までの5年間の総額で提示すること。

5 選定者

プロポーザルの選定を行う者は次のとおりとする。

- ・保健福祉局こころの健康増進センター次長
- ・保健福祉局こころの健康増進センター相談援助課長
- ・保健福祉局こころの健康増進センター相談援助課庶務係長
- ・保健福祉局こころの健康増進センター相談援助課庶務担当職員